

筑紫の国の中の『魏志倭人伝』の国々1～神社・地名・河川から推定～

<https://kodaishi.net/>

国名	対馬 (つしま)	一支 (いき)	末羅 (まつら)	伊都 (いと)	奴 (な)	不弥 (うみ)	投馬 (つま)	邪馬台国 (やまた)	その他 (鬼国 支惟国 華奴蘇奴国など21ヵ国)
官職	大官 副官	官 副官	×	一大率 官 副官	官 副官	官 副官	官 副官	官 次官	
名称	卑狗 (ひこ) 卑奴母離 (ひなもり)	卑狗 (ひこ) 卑奴母離 (ひなもり)	×	爾支 (にき) 泄謨觚 (えもこ) 柄渠觚 (へごこ)	兕馬觚 (しまこ) 卑奴母離 (ひなもり)	多模 (たま) 卑奴母離 (ひなもり)	弥弥 (みみ) 弥弥那利 (みみなり)	伊支馬 (いさま) 弥馬升 (みまと) 弥馬獲支 (みわわき) 奴佳鞮 (なかつ)	(旧奴国の版図か)
戸数	1,000	3,000	4,000	1,000	20,000	1,000	50,000	70,000	
主要河川	三根川	芦辺川	松浦川	雷山川 瑞梅寺川	那珂川 御笠川 室見川	宇美川	筑後川 矢部川	筑後川 遺賀川	筑後川
現在地名	対馬	壱岐島	東松浦半島 北松浦半島 西松浦郡	糸島半島 糸島水道	那珂川町 那珂 東那珂	宇美町	三猪 (みづま) 下妻 朝妻町 八女	山田 上山田 下山田 内山田 山田川 馬田 旧山田市	神崎 吉野ヶ里 旦の隈山 基山
神社	海神 (わたつみ) 神社 和多都美 (わたつみ) 神社 住吉神社	天手長男神社 天手長比売神社 月読神社	田島神社	志登神社 高祖神社 雷神社	住吉神社 現人 (あらひと) 神社	宇美八幡宮 志賀漁神社	高良大社	英彦山神宮 馬見神社 熊野神社 日若神社 多賀神社 宗像大社 麻氏良布神社	荒穂神社 白髭神社 与止日女神社
旧国名	対馬国	壱岐国	肥前国	筑紫 (筑前) 国	筑紫 (筑前) 国	筑紫 (筑前) 国	筑紫 (筑後) 国	筑紫 (筑前) 国	肥前国
現在の都道府県	長崎県	長崎県	佐賀県	福岡県	福岡県	福岡県	福岡県	福岡県	佐賀県
中心市町村	対馬市	壱岐市	松浦市	糸島市	福岡市 筑紫郡那珂川町 (神埼郡吉野ヶ里) ※ () は下記	糟屋郡宇美町	久留米市 八女市 (日田市) ※ () は下記	飯塚市 朝倉市 嘉麻市 直方市	
その他	神代、饒速日命、神武天皇時代に対馬県 (あがた) 北島が上県、南島が下県	饒速日命時代の壱岐県主 (あがたぬし) に、月神命 (つぎのかみのみこと)	松浦は長崎県にも	聖域雷山はタケミカヅチゆかりか	※神埼郡吉野ヶ里は、後から広がった地域。後に邪馬台国に吸収されたとみられる地。 吉野ヶ里を含めて北部九州の西側は奴国の版図か	畿内で近江 (淡海) は大和の北	※日田市は、後から広がった地域。後に邪馬台国に吸収されたとみられる地。 高良大社境外摂社の味水御井神社の朝妻の泉は、神事の清泉。朝妻社とも	佐賀県三養基 (みやき) 郡に、筑紫米多 (めた) 国造	『肥前国風土記』に「肥前・肥後はもと同じ国」ヒ (火・肥) の国 その中にキイ・キの国など